

上記の件について、下記のとおり質問したいので、会議規則第 62 号第2項の規定により通告します。

一般質問通告書

東村山市議会議長宛

2026年8月24日

8番 白石えつ子

1. インクルーシブ教育の新モデル「学校作業療法室」の実現を

岐阜県飛騨市は 2025 年 10 月より、名古屋市立大学の研究チームと共同で、全国初となる小中学校への作業療法士配置「学校作業療法室」を他地域にも横展開できるインクルーシブ教育として確立することを目指すプロジェクトを開始した。飛騨市では 2023 年度より、市内の小中学校全 8 校に作業療法士が月 2 回訪問し、子どもたちの学習や生活の困りごと、教員の子どもたちへの対応等での困りごとなどの相談にのり、子どもが生き生きと学校生活を送るサポートをしている。学校内には作業療法士が学校滞在時に拠点とする作業療法士室も配置しており、作戦ルームなどと呼んで子どもたちに浸透している学校もある。以下質問する。

1. 本市子ども相談室で行う作業療法(OT)、理学療法(PT)、心理(ST)、感覚統合療法の内容と効果を伺う。
2. 1にある療法を受けている児童・生徒数と割合を伺う。
3. 療法を受ける場所別(病院・子ども相談室など)の割合を伺う。
4. 通常学級、特別支援学級(知的・自閉症・情緒)、放課後等デイサービスごと割合。
5. 療法が必要な子ども達の見極めと手続きのスキームを伺う。
6. 東村山市立小中学校不登校数に照らし、学校の一斉授業についていくことが難しい子ども達、学校に行かない選択をしている子ども達の存在の見解と配慮内容。
7. 岐阜県飛騨市で実施されている「学校作業療法室」の経緯と背景や目的と効果。
8. 東京都保育所等訪問支援事業の内容と本市の利用状況と効果を伺う。
9. 東京都内で特別支援学級を除き作業療法士登用の授業展開する自治体・内容を伺う。
10. 本市にも「学校作業療法室」が必要と考える、見解を伺う。

2. 子ども・若者に生と性を知る、包括的性教育の実践を！

6月議会では日本版 DBS 施行について質問した。今回は子ども達が置かれた現状、トー横や・OKUBO—PARK での外国人等による児童買春、性搾取による買春や人身取引、児童ポルノ、薬物過剰摂取(オーバードーズ)や過剰摂取による自殺未遂、動画などは一度拡散されると消去は難しいなどの危険な現状を解決するには、子ども・若者に包括的性教育は命を守り、身体周りのことは自分で決めることができる。国際セクシュアリティガイダンスSRHRの本来の意味を知ることは必要不可欠と考える。女性支援新法による相談状況。ユースクリニックの必要性。学校での性教育を阻む「歯止め規定」を新学習指導要領は、どう改善が図られるのかなど現状の課題解決に向け、以下質問する。

1. 2024 年政府が認定した人身取引被害者数の実態調査結果の内容・分析。
2. 2024年東京都がトー横キッズを検挙した人数の男女別と保護した理由と検挙後はどうなっているのか、本市の現状も伺う。
3. 子ども・女性が性搾取されてしまう背景や現状をどう分析しているか、見解を。
4. 女性支援新法施行により、DV、性被害・性搾取の相談はあるか、その際、二次被害を生まないための研修等はあるか、現状を伺う。
5. 始めてアダルトビデオを見たのはいつ？小中は3割を超え、児童ポルノは過激であればあるほど中毒性があるとの調査結果がある。本市の小中学生に置き換え、一人1台のタブレット端末が当たり前の現状をどう考えるか、小学校、中学校ごとの見解と対策も伺う。
6. 学習指導要領改訂が議論されているが、中教審の見解、現時点で「歯止め規定」維持について所管の見解を伺う。
7. 各関係団体からは「歯止め規定の撤廃・人権視点の包括的性教育の実施を求める要望書」が、文科省へ提出や各省庁との性被害や二次加害についてのヒヤリングの現状がある。妊娠にまつわることを教えてはならないことで、教員を委縮させ、包括的な性教育を阻んでいないか、養護教諭や教員・子どもの声はどうか伺う。
8. 東京都 TOKYOYOUTH♡HEALTHCARE 若者のための相談窓口 ユースクリニック設置の経緯と背景、受診・相談できる内容、20箇所の自治体名と医療機関数を伺う。
9. 生きる教育を実践する生野南小学校は小中一貫校となり、9年間、包括的性教育を実践し、最終カリキュラムは「虐待」の内容と、本市「虐待」の授業での取り扱い内容を伺う。
10. 総括的に市長に伺う。